

# 東建パブリニュース

平成30年11月8日  
経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

**掲載** 平成30年11月3日 中日スポーツ P. 8

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

## ティー周囲に御影石 東建多度CC・名古屋

三重県桑名市のゴルフ場「東建多度CC・名古屋」は、ティーグラウンドの周囲に御影石を張る整備を進めている。既に12ホールの施工を終え、来春までに全18ホールの完成を目指す。

この施工法は特許庁の実用新案に登録した。

運営親会社の東建コーポレーションによると、ゴルフ場を庭園のように見て楽しんでもらおうと、これまでもティーグラウンドに花壇を設置してきた。白色系の御影石の整備によ

り、緑の芝とのコントラストが鮮明となり、花壇の花がいつそう目立つようになったという。プレーヤーが足を滑らせないように、石の表面に特殊加工を施す。芝刈りの難しい傾斜地に石を張り、芝面積も減ったため、補修作業の軽減にもつながった。

同社人事管理部の佐藤和嘉さんは「プレー中に最も長く滞在するティーグラウンドの見栄えが良くなり、ゴルフをよりいっそう楽しんでもらえるようになった」と話す。

御影石を張り、庭園のようなティーグラウンドに様変わりした13番ホール。三重県桑名市の東建多度CC・名古屋で

